

佐賀県知事

山口 祥義 様

佐賀県教育委員会

教育長 甲斐 直美 様

## 子どもの学びの保障を求める署名

国は、2021年度から義務標準法の改定によって5年間をかけて小学校全学年で35人学級を実施することを決めました。しかし、中学校や高校については言及されていません。

特別支援学級の子どもたちは多様で、現在の定数8人では十分な対応ができないのが現状です。また全国的に「教師不足」が叫ばれており、佐賀県においても年度当初から配置されずそのままの状況が続いています。未配置によりさらに業務負担が増え、病休者も増え、代替者も見つからず教職員は疲弊しきっている状況です。教職員は子どもにとって最大の教育環境であり、人員の増員は急務です。

佐賀県で学ぶすべての子どもの学びを保障するため、以下のことを要請します。

### 記

- 一、教職員の未配置問題を抜本的に改善するための措置を早急に講ずること
- 一、特別支援学校・特別支援学級の定数基準を佐賀県独自で引き下げること
- 一、県独自で実施している中学1年の少人数・T・T選択制を中学校全学年で実施すること
- 一、特別支援学級に在籍する児童・生徒を通常学級在籍としても数える副次的籍（ダブルカウント）を県独自予算で実施すること
- 一、中学校の少人数学級の早期実現を国へ要請すること
- 一、安心できる学校にするためスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、スクールサポートスタッフ、学習指導員等を増員すること
- 一、ICT支援員を全校配置し、県内でICT教育の格差がおきないようにすること

| 名 前 | 住 所 |
|-----|-----|
|     |     |
|     |     |
|     |     |
|     |     |
|     |     |
|     |     |

取扱い団体 佐賀県教職員組合 佐賀県佐賀市高木瀬町東高木 227-1 Tel 0952-31-7161

2024.9